令和二年度 学校教育自己診断(昨年度比) 改訂版

No	診断項目	保護者	R2 (%)	R1 (%)	增減率 (%)	H30 (%)	No 診断	項目		生徒	R2 (%)	R1 (%)		130 (%)	。 診断項目		教 員	R2 (%)	R1 (%)	增減率 (%)	H30 (%)
П		1 子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	80.0	76	5.3	79			1	学校に行くのが楽しい。	82.0	69	18.8	63		1	学校の教育活動について、教職員で日常的に話 し合っている。	76	64	18.8	65
		9 学校は、保護者の相談に丁寧に応じている。	90.0	84	7.1	80			8	学校は、授業や生活がしやすいように整備されている。	82.0	75	9.3	66		2	教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている。	67	56	19.6	62
		11 子どもを堺工科に入学させてよかった。	92.0	88	4.5	90		•	10	この学校に入学してよかった。	81.0	66	22.7	61		9	施設・設備の日常的な点検や管理が行われ、改善するように努めている。	52	54	-3.7	54
1	学校に対 する意識	16 本校へ入学前より入学後の方がイメージは良くなっている。	90.0	84	7.1	86		学校に対する意識		本校へ入学前より入学後の方がイメージは良く なっている。	79.0	66	19.7	62	学校組織	1:	学校運営に校長のリーダーシップが発揮されてい 2	29	40	-27.5	44
	, 6,5,4,4	0.5 0.5 0.6					/ •			0.5 CV 00						1	5 職員会議をはじめ各種会議が、教職員間の情報 共有の場として有効に機能している。	37	22	68.2	26
																1	本校は、地域との連携に積極的に取り組んでいる。 る。	52	59	-11.9	62
		診断項目の平均	88.0	83	6.0	84				診断項目の平均	81.0	69	17.6	63			診断項目の平均	52	49	6.1	52
П		2 子どもは、授業がわかりやすく楽しいと言ってい	70.0	64	9.4	63				この学校に入学して、工業に関する知識や技術が 身についた。	94.0	87	8.0	83		1	生徒の資格取得についてサポート体制が確立している。	86	88	-2.3	87
		10 子どもは、堺工科に入学して工業に関する知識や技術が身についた。	89.0	85	4.7	86				実習をするのが楽しい。	81.0	69	17.4	67		1	生徒に工業に関する十分な知識や技術を身につけさせて卒業させている。	56	50	12.0	56
		12 子どもは、資格取得に意欲的に取り組んでいる。	73.0	66	10.6	67			13	基礎学力は身についてきている。	87.0	75	16.0	76		1	7「わかる授業」をするために工夫している。	83	78	6.4	76
									15	朝学に意欲的に取り組んでいる。	85.0	73	16.4	67			B 生徒の基礎学力は向上してきている。	37	32	15.6	44
2	学習指導						② 学習	指導	16	 資格取得に意欲的に取り組んでいる。	65.0	56	16.1	57	教育活動	2	本校では少人数指導を取り入れるなど、指導方法 の工夫・改善に努めている。	65	70	-7.1	70
										先生は、授業でわからないことについて丁寧に対 応してくれる。	86.0	74	16.2	70			の工人、収占に分がている。				
										授業内容が理解できている。	82.0	67	22.4	64							
		診断項目の平均	77.0	72	7	72				診断項目の平均	82.9	72	16.1	69			診断項目の平均	65	64	2.8	67
П		3 学校の生徒指導の方針に共感できる。	81.0	83	-2.4	79		L. A. H. '*	2	学校生活についての先生の指導には納得でき る。	82.0	69	18.8	61		3	本校では、カウンセリングマインドを取り入れた生徒(生活)指導を行っている。	70	66	6.1	66
	生徒指導 生徒理解	13 子どもは、遅刻・欠席をしない等、基本的生活習慣が身についている。	90.0	82	9.8	86			12	運刻·欠席は減っている。	87.0	76	14.5	80	上 仕	1	3 生徒の基本的生活習慣が確立してきている。	45	55	-18.2	61
(3)							③ 生徒	指導							3 生徒指導	1	4 生徒指導は、生徒や保護者も納得できる指導を 行っている。	81	82	-1.2	81
		診断項目の平均	86.0	83	4.2	83		•		診断項目の平均	84.5	73	16.7	71			診断項目の平均	65	68	-3.4	69
П		4 学校は、将来の進路や職業などについて適切な 取組みを行っている。	93.0	89	4.5	88				将来の進路や生き方について考える機会や行事 がある。	93.0	85	9.4	75		4	生徒一人ひとりが興味・関心、適正に応じて進路 選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている。	73	81	-9.9	84
4	進路指導						④ 進路	進路指導いじめ		将来の進路に関するガイダンスが充実している。	90.0	78		67	進路指導						
H		診断項目の平均 。 学校は、いじめについて子どもが困っていることが	93.0	89	4.5	88				診断項目の平均 先生は、いじめについて私たちが困っていること	91.5	82	-	71			診断項目の平均 いじめ(疑いを含む)が起こった際の体制が整って	73	81	-9.9	84
(S)	いじめ	5 あれば対応してくれる。	85.0	82	3.7	77	(5) LV			があれば対応してくれる。	87.0	77			おり、迅速に対応することができている。	82	78	5.1	77		
9	0.00)	診断項目の平均	85.0	82	3.7	77					診断項目の平均	87.0	77	13.0	67	0.007		診断項目の平均	82	78	5.1
Н		学校は、子どもに生命を大切にする心や社会ルー	91.0	86	5.8	86			5	担任の先生以外にも保健室や相談室等で、気軽に相談することができる先生がいる。	71.0	58	22.4	51		6	教育相談体制が整備されており、生徒は学級担 任以外の教職員とも相談することができる。	68	77	-11.7	69
6	道徳教育 人権教育	かとうる意味と言てよりとしている。					⑥ 教育	育相談		に信談することが、くさる九王がいる。					教育相談		はめパリカ州東にも旧訳することがくさる。				
Ц		診断項目の平均	91.0	86	5.8	86				診断項目の平均	71.0	58	22.4	51			診断項目の平均	68	77	-11.7	69
		7 学校は、教育情報について、提供の努力をしている。	86.0	84	2.4	82	\¥/=	***	0	命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会が ある。	88.0	83	6.0	74	杜山江丰	7	, 学校行事が生徒にとって魅力あるものとなるよう、 工夫・改善を行っている。	52	58	-10.3	65
7	情報提供	14 学校のホームページや携帯メールは役に立っている。	90.0	80	12.5	87		教育 [教育							特別活動 学校行事					<u> </u>	
Ц		診断項目の平均	88.0	82	7.3	85				診断項目の平均	88.0	83	6.0	74			診断項目の平均	52	58	-10.3	65
	****	8 学校の授業参観や学校行事に参加したことがあります。	42.0	53	-20.8	47	4+ 0-	172.64		学校行事(体育祭・文化祭等)は楽しく行えるよう 工夫されている。	70.0	68	2.9	59	/n=#.±		教育活動に必要な情報について、生徒・保護者や地域への周知に努めている。	70	62	12.9	79
8	学校教育 への参画	15 懇談のために来校したことがある。	91.0	79	15.2	81]活動 ₹行事	18	部活動・生徒会活動等に取り組んでいる。	走会活動等に取り組んでいる。 61.0 47 29.8 50 8 保護者への 情報提供 19 信は充実している。	カームページや携帯メールなど外部への情報発信は充実している。	78	72	8.3	89					
		診断項目の平均	67.0	66	1.5	64			\coprod	診断項目の平均	65.5	58	16.4	55			診断項目の平均	74	67	10.4	84